

平成29年度（第116回）
兵庫県大学図書館協議会総会

承 合 事 項

地域貢献の取り組みについて
図書館における危機管理に関する取り組みについて
広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

平成29年8月

兵庫県大学図書館協議会

目 次

兵庫教育大学	1
神戸大学	4
海技大学校	6
神戸市外国語大学	7
神戸市看護大学	8
兵庫県立大学	
神戸商科学術情報館	9
姫路工学学術情報館	10
播磨理学学術情報館	11
姫路環境人間学術情報館	12
明石看護学術情報館	13
神戸情報科学学術情報館	14
豊岡シオ・コウノトリ学術情報館	15
神戸防災学術情報館	16
芦屋大学	17
大手前大学・大手前短期大学	18
関西看護医療大学	19
関西国際大学	20
関西福祉大学	21
関西学院大学	22
甲子園大学	25
甲南大学	26
甲南女子大学	27
神戸医療福祉大学	28
神戸海星女子学院大学	29
神戸学院大学	30
神戸芸術工科大学	36
神戸国際大学	37
神戸松蔭女子学院大学	38
神戸女学院大学	41
神戸女子大学	42
神戸親和女子大学	43
神戸常盤大学	44
神戸薬科大学	45
神戸山手大学・神戸山手短期大学	46
園田学園女子大学	47
宝塚大学	48
姫路大学	49
姫路獨協大学	50
兵庫大学	51
兵庫医科大学	52
武庫川女子大学	53
流通科学大学	54
神戸女子大学・神戸女子短期大学	55
産業技術短期大学	56
夙川学院短期大学	57
頌栄短期大学	58
東洋食品工業短期大学	59
豊岡短期大学	60
姫路日ノ本短期大学	61
湊川相野学園	62
各館回答結果の概要 (HP公開版に追加掲載)	63

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3~4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

(1) 毎秋大学祭と併せ、附属図書館でライブラリーフェスタと称するイベントを実施している。恒例となっている無料古本市や絵本読み聞かせの他、昨年度は、バリスタ経験をもつ大学院生によるこだわり挽き立てコーヒーの無料サービスや芸術系コースの大学院生による子ども向けのプチコンサートを実施し、多くの家族連れの参加者で賑わった。



▲学生バリスタによる無料カフェ(2016)



▲無料古本市(2016)



▲絵本読み聞かせ・パネルシアター(2016)



▲大学院生によるプチコンサート(2016)

(2) 兵庫県内の公立中学校 2 年生が地域の企業等で実地体験する場としてトライアルウィークが実施されている。希望者があれば図書館で受入を行っている。

過去の受け入れ実績は、次のとおりである。

- ・平成 24 年度 3 名
- ・平成 27 年度 5 名

(3) 大学所在地である加東市が市制 10 周年を迎え、その記念事業の一環として、学生企画による大学イベント「あそぼうよ！ひょうきょうッ子ランド！」が行われた。附属図書館も会場となり、多くの親子連れの参加者で賑わった。



▲書架の一面にダンボールで作られた迷路や絵本を使った謎解きなどをクリアして、お宝をゲットする図書館探検イベント

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- (1)平成 26 年 7 月に図書館内トイレの改修工事を行った際に、女子トイレ内に防犯ブザーを設置した。
- (2)平成 27 年度にカウンターに大学正門守衛室と直結する防犯ブザーを 2 カ所設置した。
- (3)図書館玄関付近に AED の設置を大学に要望していたが、大学全体の配置計画により図書館と隣接する施設に設置された。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

職員が勤務していない夜間、土・日曜日・祝日における危機管理について、連絡体制や機器対応を予め取り決めを行い、周知・徹底しておく必要がある。

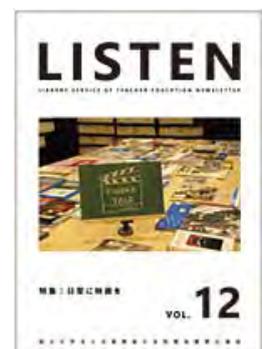
3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

- (1)メールマガジン「Library News」を月 1 回発行
- (2)附属図書館広報誌 Listen を年 2 回発行
- (3)附属図書館 facebook ページの運用
- (4)附属図書館イメージキャラクター「ライビー」
- (5)図書館グッズの作成
 - ・エプロン(カウンター・イベント用)
 - ・スタッフジャンパー(PAO)
 - ・うちわ・クリアフォルダー



▲ライビー



▲広報誌 Listen

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

Listen

Library Service for Teacher Education Newsletter

特集：読んでる？

表紙の人



大学院修士課程 行動開発系教育コース (2年)

浅野 三奈さん

チャレンジすることが大好き。「困難」や「危険」があっても「やってみよう」という気持ちだけで物事にとびかかり挑戦していくのが私の性格です。そして、今回「図書館のキャラクターを考える」ということに挑戦しました。
絵を描くのは好きでも上手いわけでもなく、アニメアマンでもないため、悩みました。しかし、兵教のみんなから親しまれ、愛されるキャラクターになればという願いを込め考えました。そして誕生したのがミッパチの「ライビー」です。ちなみに、名前はアルパインの後輩がつけてくれました。
ライビーは、私に似てきつーちゃんっ精神旺盛なはず。これから、図書館を盛り上げていくために色々なことに挑戦してくれるでしょう。私もライビーに負けないように、これからは新しいことに挑戦していきたいです。

Information

図書館ホームページをリニューアルしました！

利用者みなさんにもっと楽しくもっと便利な図書館ライオンを送ってもらいたい。まだ図書館を利用したことのない人にも、足を運んでもらいたい。そんな思いから平成23年12月、図書館ホームページを全面リニューアルしました。

蔵書検索

フレーズを入れて検索ボタンを押せば、図書館の蔵書を検索できます。また、蔵書検索の他にも、アルファベットから検索対象を選択できます。



ニュース

図書館主催のイベントや行事、臨時休館案内など、随時お知らせしていきます。



メインメニュー

図書館サービスを「探す・調べる」「申し込む」「利用案内」の3つのカテゴリにまとめました。アクセスボタンを合わせるとアルファベットメニューが表示されます。

ライビーについて

新図書館マスコットキャラクター「ライビー」のプロフィールを紹介します。図書館に来たら、本物のライビーに会えるよ。

附属図書館について

附属図書館の概要や広報物へのリンク。本誌のPDF版もご覧いただけます。

編集後記

本誌編集の影の立役者は、図書館アルパインの大学院生たち。スタッフであると同時に利用者でもある彼らが、今後学習支援機能の重点化に向けた図書館改革の切り札として活躍してくれることをひそかに望んでいる今日のごころです。(N)

Listen vol.6 平成24年3月発行

■ 編集・発行

兵庫教育大学附属図書館

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1

<http://www.lib.hyogo-u.ac.jp>

Index

- 02 特集・読んでる？
- 04 人生を変えた一冊
- 06 mood×book
- 07 本文入手ナビ@兵庫教育大学を使おう！
- 08 ハートに聴け！リポジットインタビュー・岩井圭司教授
- 09 コラム「タイムカプセル的」
- 10 事務職員海外研修報告「隣の芝生は青くない……多分」
- 11 教材文化資料館展示ニュース

Vol.6
Mar 2012

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3~4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ・ 近隣中学の「トライやるウィーク」の受入(平成28年度2校)
- ・ 毎年「附属図書館資料展」を開催、ホームカミングデーでの館内ツアー対応
- ・ 学外の方への利用開放(来館閲覧は全館室で実施。国際・海事のみ15歳以上、利用登録制。地域での制限は特にしていない)

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3~4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・ 各館室単位で緊急時対応マニュアルを作成、レスキューキャビネットを設置。毎年開催の学内防災訓練に参加するとともに、各館室で自衛消防・避難訓練を企画・実施。訓練の中で避難経路等の確認、レスキューキャビネットの使用方法、消耗品補充等を確認。
- ・ 防犯カメラについては学内規則に基づいて管理、運用。
- ・ 各館室に入館ゲートを設置、利用証にて入館。学外者は氏名等記入
- ・ 各館室に救急用担架設置、AED 設置(社会科学系図書館、他館室は各研究科等設置分に対応)、学内の救急講習会を受講(サービス系職員優先)

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・ 毎年の訓練は職員対象で、学生を巻き込んだ訓練が実施出来ていない。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3~4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

- ・ SNS:附属図書館公式ツイッター
「@KobeU_Lib」
https://twitter.com/kobeu_lib

※他に、附属図書館電子図書館係
ツイッター「@kobekernel」、
学生チーム ULiCS(後述)ツイッター
「@ULiCS_KobeU_Lib」がある。



- ・ キャラクター:附属図書館マスコットキャラクター「うりこ」
<https://lib.kobe-u.ac.jp/about/uriko/>
2014年、「附属図書館マスコットキャラクター」となる
2015年、図書館総合展「図書館キャラクターグランプリ」入賞
2016年、学生からの希望によりLINEスタンプ発売
<https://store.line.me/stickershop/product/1362250>



- ・ 2016 年度より広報を図書館のアウトリーチ活動として統合的・計画的に行うため、「図書館アウトリーチ WG」を組織し各種広報、学生協働、イベント・広報研修の企画・実施等の活動を行っている。
- ・ 『附属図書館利用案内』:2016 年度、アウトリーチ WG により内容・デザインを一新。毎年更新。

【神戸大学附属図書館利用案内 2017】

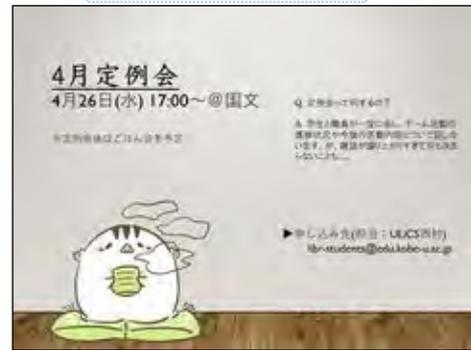


- ・ 学生ボランティアチーム「ULiCS(うりくす)」:「学生協働」の取り組みとして、2015 年度発足。10 名前後の学生・院生・留学生を含むメンバーでテーマ展示、イベントの企画・実施、学生協働シンポジウムへの参加等の活動を行っている。

ULiCS メンバー募集ポスター



ULiCS 4 月定例会案内



第 6 回大学図書館学生協働交流シンポジウム 参加・発表ポスター



ULiCS メンバーによる図書館ツアーガイド

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

兵庫県大学図書館協議会 平成29年度総会承合事項 回答用紙
機関名 独立行政法人海技教育機構

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

特になし

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

特になし

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

特になし

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

2007年より実施している市民利用制度において、地域貢献をさらにすすめるため、ここ数年利用可能日を拡充しており、2017年度は212日。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

センターだより「AD ALTIORA SEMPER」(年2回発行)

Facebookでのイベント情報、おすすめ資料紹介、ラーニングアドバイザー(LA)によるLA通信
ブログに図書館資料紹介文掲載

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

・一般県民への図書の貸出

： 以前は閲覧、視聴、複写のみであったが、平成25年度から閲覧室の図書の貸出を実施している。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

・一般県民への図書の貸出

： 書庫内図書の貸出の要望

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

・マニュアルはあるが、取り組みはなし

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

図書館の一般開放。
大学祭におけるブックリサイクル。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

学内における防災訓練への参加。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

ホームページ公開。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

18歳以上の兵庫県在住、在勤、在学者に対して学術情報館の地域開放を行っております。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特にございません。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

当館は、図書館が独立した建物ではなく、理学部本部棟の中にあるため、危機管理は独自対応ではなく、播磨理学キャンパス全体として対応しています。全体で年 1 回訓練(火災・地震)が教職員・学生参加で実施されています。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特にございません。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

情報発信は、学術情報館のホームページや館内の掲示板、学内掲示を利用しています。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特にございません。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

兵庫県在住、在勤者への公開を実施している。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

キャンパス全体での防災訓練に毎年参加している。また、キャンパスが作成した「安全の手引」を事務室内においている。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

夜間など責任者不在時の対応。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

図書館からの情報発信は主にホームページを利用している。開館時間変更や希望図書購入サービスの案内などはポスターを作製し館内、館外の掲示板に掲示している。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

利用者への周知率の改善。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ・学外者への資料提供(閲覧・複写・レファレンス)
- ・『ブックリサイクル』教職員から提供された不要となった私物の図書資料を一般市民に提供

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・データベース・電子ジャーナルの利用不可

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・キャンパスで実施される防災訓練に参加

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

- ・メール配信、図書館周辺・情報処理室・掲示板・エレベーター内にポスター・チラシの掲示

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

2013年4月1日より、神戸情報科学学術情報館では、大学の教育・研究のために収集した資料を広く兵庫県民の方々に利用していただけるよう図書閲覧・貸出サービスを行っています。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

<昨年度事例>:於:当キャンパス

- 1月17日(火)10:03 神戸市シェイクアウト訓練(地震から身を守る訓練)にキャンパスとして参加。
- 1月17日(火)13:00 に安否確認訓練(当学開発の安危情報送信アプリ“HYO-GO”を利用)を実施。
また、書架は転倒防止対策を行っております。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

特になし

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

一般開放していないため実績なし

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・半年ごとに建物及び設備機器等について点検を実施し、避難経路の安全確保に努めている。
- ・可燃物等、避難経路に避難の妨げとなるものが見受けられた場合ただちに撤去するよう呼びかけている。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・大学院棟内に放送設備がないため、2階への緊急連絡にあたり、複数の職員が連携して行う必要がある。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

実績なし

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

入退システムにより管理
防犯カメラの設置

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ・近隣の公立中学の「トライやるウィーク」の受入れ。
- ・近隣の公立図書館へ新着資料案内
- ・西宮市内にある高校の在学生対象に夏休み図書館特別利用
- ・伊丹市立図書館協議会への委員選出
- ・一般市民(地域限定なし。20歳以上)の図書館利用

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・マンパワー不足

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・スタッフへの防犯ブザー配布
- ・カウンターへの防犯用スプレー、防犯ベル設置
- ・学外利用者のストラップ着用(入退館ゲートを設置していないため、来館時にカウンターでの受付を必須とする)
- ・スタッフ用のヘルメットや防災キットの配置
- ・防犯カメラの設置(一部試行)

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・危機管理に対する学内各部署による認識の差

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

- ・図書館を主体とした「CELLfacebook ページ」の運営
<https://www.facebook.com/otemaecell>
- ・Twitter はなりすまし防止としてアカウント取得済み(運営なし)

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・専門スタッフの不在

1. 地域貢献の取り組みについて

- I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

地域住民の本学図書館利用(閲覧、複写)

- II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

- I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

本学の場合、図書館独自の取り組みは特にありません。大学全体として、防災訓練やAEDの設置、防犯カメラの設置等を行っております。

- II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

- I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

図書館や学生掲示板への掲示、教職員ネットワークシステムを利用した情報提供等。
前後期ガイダンス時学生に対してお知らせ。

- II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

・昨年兵庫県看護協会北播支部の研修で、文献検索の研修を行った。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

・図書館独自での取り組みはなく、大学全体の訓練で実施している。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

・学内での広報活動は特に行っていません。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

LINE を使った広報の事例があればお聞きしたい。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ①東備西播定住自立圏形成協議会教育施設部会(図書館関係)の枠組みで地域の公共図書館と連携。定住自立圏に居住の者、大学に所属の教職員・学生は各図書館を利用することができる。また、公共図書館と大学図書館で、同一テーマ・同一時期による各館での共同展示を実施。
- ②大学祭にて古本市を実施。収益は学校図書館協議会へ全額寄附、また、収集した本の一部をホンデリング～本でひろがる支援の輪～(認定特定非営利活動法人全国被害者支援ネットワークが行っている、不要になった本を犯罪被害にあった方々への支援活動に活用する取り組み)へ寄附している。ホンデリングの詳細は→<http://www.hondering.jp/>
なお、古本の収集については大学図書館除籍資料の他、教職員・学生からの提供、地域警察・市民病院の協力を得て地域の高校図書部との共催で行っている。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

人員の確保

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ①大学が主催しているAED講習に、職歴が短い職員から順次参加している。
- ②大学全体の避難訓練に参加。
- ③館内に防犯カメラ設置。図書館における不審者情報は図書館入職時に連絡している。大学全体での不審者情報は随時連絡がある。
- ④書架上段に落下防止テープを貼付(主に地震対策のため)

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

- ①SNS・・・大学 facebook に図書館記事を掲載。<https://www.facebook.com/kanpuku>
- ②配布物・・・近隣高校、地域市民病院へ利用案内・開館カレンダーを配布
- ③教員・学生へのアピール・・・大学内で規定されている掲示場所へのポスター掲示、館外に黒板設置
- ④学生への広報・・・学生ポータル(インターネット掲示板・メール等)で広報
※キャラクターはありません。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

発信者が情報発信しているつもりでも受け手にうまく伝わっていないことがある。例:学生選書の告知など

機関名 関西学院大学図書館

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ・近隣地域の市民を対象にした一般公開利用(有料で定員 200 名)を実施している。
- ・年に1回学術資料講演会を実施し、聴講希望者に公開している。
- ・西宮、三田の各市立図書館と相互利用協定を締結し、貸借、複写、閲覧利用を可能にしている。
- ・トライやるウィークとして近隣中学校から中学生を受入れ、図書館業務を体験させている。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

一般公開の申込み人数や講演会の参加人数が減少傾向にある。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的に紹介ください。

- ・2015 年 2 月、2017 年 2 月に図書館員を対象とした火災、地震発生などに備えた避難誘導訓練を実施した。図書館では 2003 年に避難誘導訓練を実施していたが、当時の訓練を知らない職員が多くなったこともあり実施した。現在、避難誘導マニュアルを作成中である。
- ・防犯カメラは既に設置しているが、盗難、不審者等に対しては、館内の巡回を強化し、書架チェック等の際にも利用者の動向に気を配っている。またキャンパスを巡回している警備員に定期的に図書館内の巡回を依頼している。
- ・AED の設置場所となっており、大学の保健館が実施する、AED の講習会に参加している。また、保健館が作成した急病等への対応マニュアルを事前に読み込み、急病人に備えている。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

避難誘導訓練は職員対象でしか実施しておらず、利用時間帯の利用者を含めた訓練ではないため、これらの危機が現実のものとなった際、的確に行動できるかどうか疑問はある。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的に紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

・キャラクター活用: 2015 年度に「関学図書館のなかまたち」を作り、各種パンフレット、講習会スライド、ホームページ等で活用している。個性の違う 6 人のキャラクターで構成され、それぞれのキャラクターのイメージで使い分けている(例えば、「ほんだくん」は図書、「じてん爺」は参考図書等)。利用者に親しみを感じてもらいながら、図書館の魅力を「楽しく・面白く・わかりやすく」伝えるキャラクターと位置付けている。



・SNS: 2016 年度より、Twitter アカウントを設け、主に学生を対象に情報発信を行っている。開館時間のお知らせや空席情報から、「本日の 1 冊」、各キャンパスの天気に関する情報まで幅のある内容で 2 日に 1 回程度ツイートしている。ホームページの News&Topics とも連動させており、そこに掲載された情報は、自動的に Twitter で発信されるようになっている。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

広報活動が図書館サービスの認知度向上にどの程度まで役割を果たしているのか、把握しきれない。また SNS には流行り廃りや「炎上」の問題もあり、業務を安定化させるのが難しく試行錯誤の状態にある。

予約・取り寄せ
【対象】 学部生・院生・研究員・教職員

1 予約・取り寄せしたい図書を検索する。

2 予約・取り寄せしたい図書を選び、
予約・取り寄せ をクリックする。

<OPACで図書を検索した後に出てくる書誌詳細画面>



注意!

【予約できない資料】

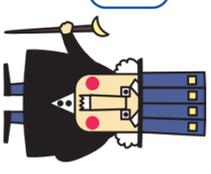
- ・貸出されていない図書
- ・雑誌、参考図書など
- ・返却予定日から6ヶ月以上過ぎている図書

【取り寄せできない資料】

- ・雑誌、参考図書、視聴覚資料など
- ・所属キャンパスの資料
- ex. 文学部の学生 ⇒ 上ヶ原所蔵の図書

※延滞資料を持っている場合や、すでに予約がついている資料は、予約も取り寄せもできません。
※ブラウザの設定でポップアップブロックしている場合は、オンラインサービスが利用できません。
(ポップアップの許可の手順)
http://library.kwansei.ac.jp/pdf_data/guide_online/faq.pdf

予約・取り寄せした資料が届くと、
メールでお知らせが来るのじゃ!



5 予約・取り寄せしたい資料を選択し、
申込み をクリックする。



4 受取希望館を選び、
次 をクリックする。

依頼条件選択

資料情報
科学者の形たちに贈る言葉：江上不二夫が伝えたこと / 辻社社一書。
岩波書店, 2013.7. -- (岩波科学ライブラリー ; 210). <BW03709873>
巻月号:

依頼条件選択

資料の受取希望館を選択して下さい。
※ただし、「取り寄せ」の場合は、資料の所蔵館と同じキャンパスでは受け取れません。
例 配架場所が「上ヶ原」の場合は、受取希望館に「上ヶ原」は指定できません。
受取希望館 上ヶ原

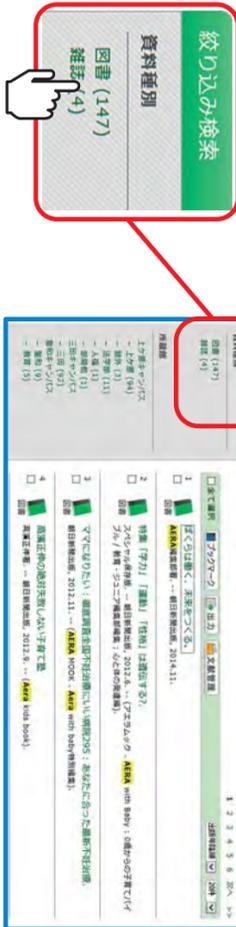


雑誌を探す

1 雑誌のタイトルを入力して検索をクリックします。 ※ISSNを入力しても検索できます。



2 資料種別を雑誌で絞り込み検索



3 検索結果一覧から、該当の雑誌タイトルをクリックします。



雑誌には似たようなタイトルもたくさんあるのじゃ、出版者などもしっかりと確認するのじゃ!

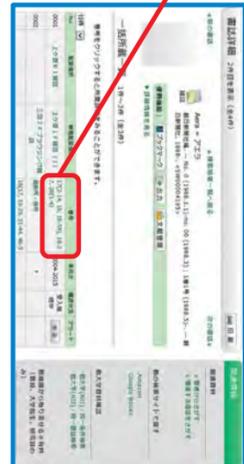
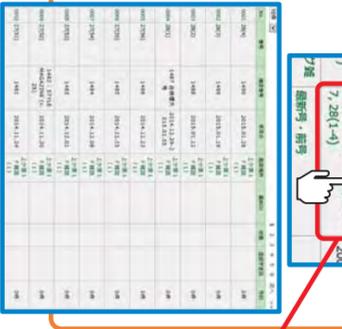


4 配架情報と書誌詳細が確認できます。

ここがポイント!

雑誌を探すときには、**巻号**と**配架場所**の情報が大切です。同じ雑誌でも巻号によって、配架場所が異なる場合もあるので、よく確認して探しに行くようにしてください。

巻号をクリックすると、巻号ごとの配架場所が、表示されます。



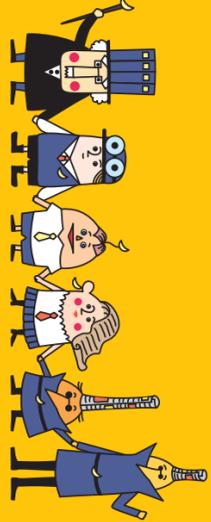
KWANSEI GAKUIN
UNIVERSITY
LIBRARY
OPAC GUIDE

関西学院大学 図書館 検索



図書館HP <http://library.kwansei.ac.jp>

OPACとは?
Online Public Access Catalog の略です。
OPACは、本学所蔵の図書・資料を検索するシステムです。
図書館HPのトップページから検索ができます。



公式 Twitter アカウント
@KG_Lib



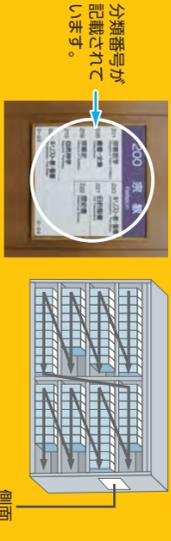
図書を探すには、
これを知っていると、
すごく便利じゃよ!

1 図書の並び方
請求記号順に書架に並べられています。

OPAC上の表記)
221 : 3 : 2

221	分類番号	(図書のテーマを表す) ★下記表を参照)
3	受入番号	(図書館に登録の順番を表す)
2	巻冊番号	(全集やシリーズなどの巻などを表す)

書架では以下のとおり並びられています。



2 図書分類表

000 総記	100 哲学	200 宗教学	300 社会科学
010 神学	110 形而上学	210 自然神学	310 政治
020 図書学	120 形而上学諸論	220 形而上学的哲学	320 政治思想
030 日本文学	130 倫理	230 倫理的哲学	330 政治学
040 西洋文学	140 倫理諸論	240 倫理・実践	340 法権
050 漢学	150 倫理諸論	250 倫理学・社会	350 行政
060 一般学・協会	160 倫理学・社会	260 倫理学・社会	360 社会保険
070 シュー・ブリスム	170 倫理学・社会	270 キリスト教史	370 教育
080 新聞	180 シュー・ブリスム	280 キリスト教史	380 歴史・地理
090 季本・精選	190 近代哲学	290 その他の宗教	390 歴史・地理
400 言語	500 自然科学	600 技術工学	700 芸術
410 比較言語	510 数学	610 医学	710 美術設計・演劇
420 英語	520 天文学	620 工業	720 建築
430 日本文学	530 物理学	630 農学	730 彫刻
440 (ドイツ語)	540 化学	640 生活科学	740 彫刻
450 (フランス語)	550 生物学	650 事務学	750 彫刻
460 (フランス語)	560 地質学(地石学)	660 事務学	760 彫刻
470 日本語	570 地質学(地質学)	670 製菓	770 彫刻
480 中国語	580 地質学	680 製菓	780 彫刻
490 その他諸語	590 地質学	690 製菓	790 彫刻
800 文学	900 歴史・地理		
810 フランス文学	910 地理・歴史・地行		
820 イタリア文学	920 歴史		
830 日本文学	930 地理		
840 (ドイツ語)	940 フランス史		
850 (フランス語)	950 フランス史		
860 日本文学	960 フランス史		
870 中国文学	970 北アメリカ史		
880 近代キリスト教	980 北アメリカ史		
890 その他の欧文学	990 太平洋諸島史		

◆発行所 関西学院大学図書館
TEL 0798-54-6123
2017年4月1日発行

返却期限日の確認・更新
[対象] 学部生・院生・研究員・専任教職員

図書を探す

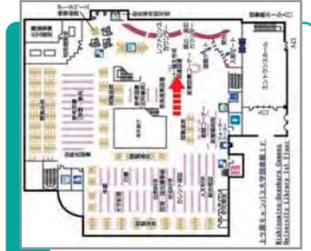
1 キーワードを入力して検索をクリックします。 ※タイトル、著者名、ISBNを入力しても検索できます。



2 検索結果一覧から、読みたい本のタイトルをクリックします。 ※検索したキーワードは、黄色でハイライト表示されます。



3 配架情報と書誌詳細が確認できます。



ここがポイント!
図書を探すときには配架場所と請求記号の情報が大切です。必ず確認して、探しに行くようにしてください。

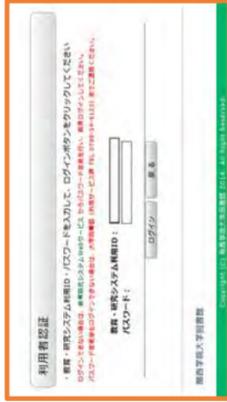
配架場所をクリックすると、マップが出てくるので、参考にしてください。



1 HPから利用状況確認をクリックします。



2 ID・パスワードを入力し、ログインします。



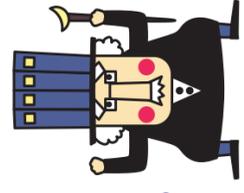
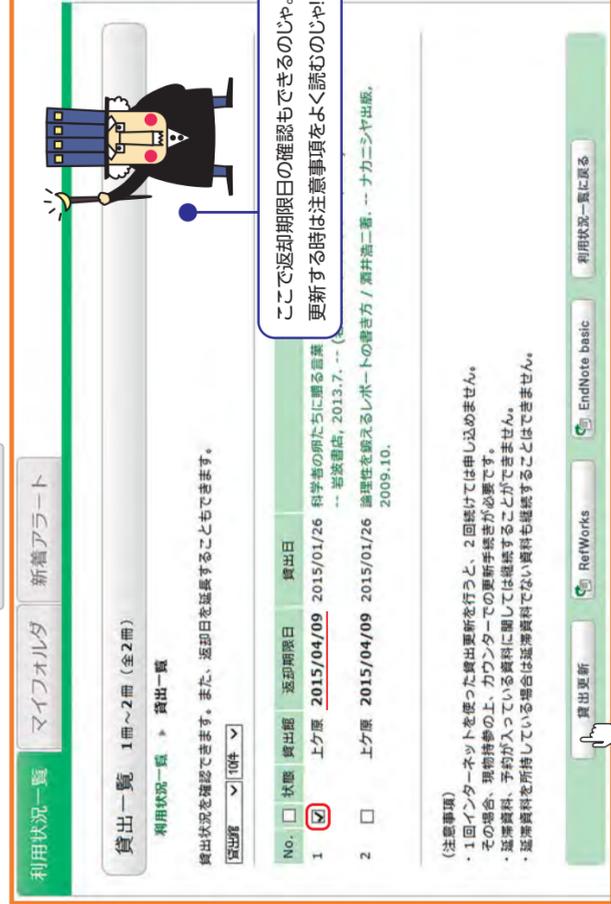
3 返却期限日を確認・更新する際は、貸出一覧へをクリックします。



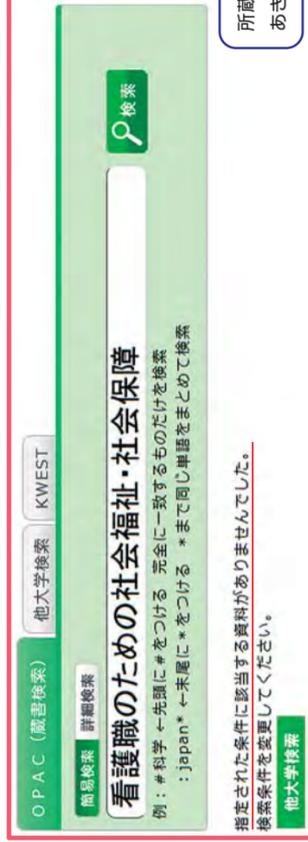
注意!

※ブラウザの設定でポップアップブロックしている場合は、オンラインサービスが利用できません。(ポップアップの許可の手順) http://library.kwansei.ac.jp/pdf_data/guide_online/faq.pdf

4 更新したい図書をチェックし、貸出更新をクリックします。



所蔵がなくても、あきらめてはダメじゃ!



「指定された条件に該当する資料がありませんでした。」という表示が出た場合は…

- 読みたい資料が決まっていない場合
 - ▲ キーワードを変更して、再度検索する。
- 読みたい資料が決まっているが、関学に資料がない場合
 - ▲ 学外相互利用制度が利用できます。レファレンスカウンターでご相談ください。

学外相互利用制度

- ① 文献複写 ※大学院生・研究員・教職員はオンラインでの申込み可
雑誌の記事や論文、図書の一部分等が必要な場合、該当資料を所蔵する他大学図書館等から、その部分のコピーを送ってもらうことができます。

到着までの時間	1週間～2週間程度
費用	コピー料金・郵送料等の実費

(オンラインでの申込方法)
図書館 HP⇒利用ガイド⇒各種サービス⇒OPAC オンラインサービス
http://library.kwansei.ac.jp/pdf_data/guide_online/fukusha.pdf

- ② 図書貸借 ※大学院生・研究員・教職員はオンラインでの申込み可
図書を所蔵する他大学図書館等から郵送で借り受け、本学図書館内で利用することができます。借り受けのできる図書の種類や借用期間は、所蔵館の利用条件によって異なります。図書館外への持ち出しはできませんので、ご注意ください。

到着までの時間	1週間～2週間程度
費用	往復の郵送料等の実費

(オンラインでの申込方法)
図書館 HP⇒利用ガイド⇒各種サービス⇒OPAC オンラインサービス
http://library.kwansei.ac.jp/pdf_data/guide_online/taishaku.pdf

- ③ 閲覧利用

資料を所蔵している図書館に閲覧に行くことができます。事前に本学図書館から所蔵確認等を行った上で、本学図書館長の閲覧依頼状(紹介状)と学生証を持参する必要がありますので、閲覧希望日の3～5日前までにレファレンスカウンターにご相談ください。

購入希望図書・資料の受付 ※学部生・大学院生のみ

本学図書館で所蔵していない図書・資料でも、学習や研究のために必要であればレファレンスカウンターにご相談ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ・平成10年(1998年)から市民に開放。
- ・5年ほど前から、持ち帰り用の大学の送迎バスの時刻表を設置。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・特になし

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・図書館前にAEDが設置されている。
- ・大学で2年前にAEDの講習会を行った。
- ・以前から車椅子を1台設置。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・不審者や防犯に対応できていない。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

- ・特になし

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・今年度に図書館にある図書で「読書感想文大賞(仮名称)を企画している。
この企画の学生参加者を増やすにはどうすればよいか、が課題です。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ・地域公開利用(定員 100 名、利用登録料 3000 円)
- ・公開講座・社会人講座の受講生の図書館利用(年間 300 名程度)

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・地域公開利用者が減少傾向にあったため、対象地域を拡大する等の改革を行った。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・全学的な防災訓練の実施(年1～2回)(通報訓練、初期消火訓練、初動対応訓練等の講義・実習も行う)
- ・全学的な AED の設置
- ・館内各所に「非常 SOS ボタン」の設置
- ・「図書館における緊急管理体制」に基づいた緊急事態への対応
(防災センター、図書館業務委託先、緊急連絡先等との連携・連絡)

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

- ・図書館ホームページ内にある「図書館ブログ(<http://www.konan-u.ac.jp/lib/blog/>)」を通じて、学生・教職員による書評や図書館からのお知らせなどを発信している

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・より効果的な広報手段は常に課題となっているが、SNS の利用には踏み切れていない。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

図書館の活動としては、毎年、秋に貴重書展を開催し、一般公開を行っている。国内外の貴重資料を公開し、「地域に開かれた大学」の一翼をになっている。また、「トライやるウイーク」では、中学生を受入れ、職業体験の場となっている。さらに、地元の小学生の体験授業の一環として、大学図書館を会場として提供した。

補足: 地域貢献は社会貢献課が担当し、大学と地域、双方の繋がりを重視した地域貢献活動を実践している。一例として、地域住民を対象とした公開講座やチャリティーコンサートの開催、岡本商店街や地域の婦人会と連携する地域交流・地域活性化プログラムへも積極的に参加している。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ノロウイルス対応として、おう吐物の処理方法を学び、消毒薬を常備
- 学内での情報セキュリティセミナーを受講
- 防災訓練およびシェイクアウト訓練の参加
- AED 講習会
- 夜間開館時間に警務員の巡回

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- 図書館だけが業務を行っている時間帯の突発的な事故対応マニュアルが確立化されていない。
- 館内には、AED が設置されていない。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

- 新しく着任した教員用に図書館利用案内を作成
- 図書委員を通して各学科への PR
- SNS は図書館 HP、twitter を利用

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

効果的な SNS ツールを探るため、学生に簡単なアンケートを実施した。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

地元出身の民俗学者 柳田國男や福崎町が取り組んでいる妖怪をモチーフにした町おこしにちなみ、本館でもそれらの関連コーナーを設置し、一般利用者にも開放している。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

特に事例はなし。

防犯・不審者については入り口で確認、館内に複数の防犯カメラ設置、開館時間内は書架整理を兼ねて館内の巡回を行っている。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

掲示板に新着図書案内を掲示したり、教員が学生に読ませたい図書を推薦していただき、アピールしている。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

地域貢献として生涯学習講座受講者の方は図書館をご利用いただいております。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特にございません。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・防災については、毎年「1.17 神戸市シェイクアウト訓練」に参加する取り組みを行う他、日頃より避難経路確認を行っています。
- ・不審者対策については、門衛担当者による管理に加え、館長の許可を要件とした利用者制限を行っています。
- ・緊急時・急病等への対応については、指示および報告系統の確認と共有を行っています。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

目下のところ特にございません。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

毎年、学生が考案する図書館マスコットキャラクターを募集し、力作数点を選出します。主に案内掲示物など館内掲示に活用されます。(著作物利用許諾書で学生の定めた範囲に利用を限定していますので画像の添付はご容赦ください)

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特にございません。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3~4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- 近隣住民への図書館利用開放(登録制)
- 近隣高校生への図書館利用開放(夏場の一定期間は中学生へも開放)
- 近隣住民への図書館内見学ツアーの実施(教員、自治体、NPO 等との連携)
- 地域住民の参加可能な講演会等の実施

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- 図書館開放については、ごく一部の方に限られていること
- イベントや講演会などを開催しても、単発の取り組みとなり、他部署や教員との継続した連携が難しい

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3~4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- 女子トイレでの不審者の発見により、館内巡回を強化
- 防犯カメラの増設・機器入替え、稼働中サインの表示
- 机上の荷物放置に対して、注意喚起のビラを配布
- 危機管理マニュアルの見直し・更新

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- 夜間や休日等、人員が少ない折に、緊急に対応が必要となった場合の対応

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3~4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

- 図書館 HP/Twitter による蔵書・各種展示・企画の紹介
- 企画にともなったチラシの配布、学内・館内ポスター掲示
- 学内電子掲示板による展示・企画の広報

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- 個人情報やプライバシーの保護のため、使用できる画像や、写真が限定されること
- 図書館からの告知というPR力が小さい



神戸学院大学有瀬キャンパス図書館

危機管理マニュアル

このマニュアルは、神戸学院大学有瀬キャンパス図書館（以下「図書館」という。）で起こりうるあらゆる危機的状況およびトラブルを想定し、実際に発生した場合の対処方法を、図書館スタッフおよび利用者に周知するためのものである。

1 災害（地震、火災、台風、洪水等）の事前予防策

2 地震への対処

3 台風・洪水への対処

4 火災への対処

1～4 省略

5 急病・けが人への対処

(1) 図書館内で急病・けが人を発見した場合、またはその旨利用者から連絡を受けた場合、本人の状態を確認し、大学会館・医務室（内線番号）に連絡する。

(2) 救急車を呼ぶ必要がある場合は、**119**をダイヤルし、①救急であること、②本人の状態、③大学の住所（神戸市西区伊川谷町有瀬 518）、④発生場所及び目標物、⑤本人および連絡している者の氏名、⑥かけている電話番号を告げる。AED（図書館 2 階渡り廊下、医務室、北門警備室、15 号館 3 階・4 階・6 階エレベーター横に設置）が必要な場合は、適切に使用する。救急車のサイレンが聞こえたら出迎える。

(3) 大学（有瀬キャンパス）の学校医

※指定の救急病院はないため、救急隊員の指示に従う。

(4) 結果を大学の図書館事務グループ部長に報告するとともに、学生支援グループから傷病者の保護者に連絡する。

◆傷病者の応急処置◆

1. 意識の確認
2. 助けを呼ぶ（救急車の手配）
3. 呼吸の確認
4. <呼吸なし> 人工呼吸 2 回
<呼吸あり> 回復体位にさせる
5. 心臓マッサージ 30 回
6. 人工呼吸 2 回 + 心臓マッサージ 30 回の繰り返し
7. <AED> 電気ショック

6 盗難・忘れ物への対処

(1) 図書館資料の無断持ち出し

毎日、開館時および閉館時に BDS の動作に異常がないことを確認する。BDS のファン部分に埃が溜まると正常に動作しなくなるので、定期的に（1 ヶ月に一度）掃除しておくこと。

(2) 利用者には必ず貴重品を身につけさせる。カバンやバッグに入れたまま席を離れさせない

- (3) 利用者から盗難の訴えがあったときは、所定の様式に、氏名、日時、盗難品の詳細（品名、形・大きさ・色等の特徴、財布内の現金、キャッシュカード、クレジットカード、学生証、運転免許証などの内容物）、連絡先を控えるとともに、警察およびカードの発行元や携帯電話会社等に紛失届けを出させる。図書館内で紛失物を発見した場合は、当該利用者に連絡する。
- (4) 利用者から忘れ物の届出があった場合は、所定の様式に、届出た者の氏名、日時、忘れ物の品名、特徴、内容物等を記入し、図書館事務室の所定の場所に保管する。忘れ物をした者から、忘れ物がなかったかどうか問い合わせがあった場合は、忘れ物の品名、特徴、内容物を確認のうえ、引取り者の学生証等の身分証明書を確認し、所定の様式に、氏名をフルネームで記入してもらう。また、受け渡し日時と受け渡したスタッフの名前を記入する。持ち主が原則として17:00までに現れない場合には、学生支援グループに引き渡す。

7 図書館内での利用者間のトラブル

利用者間で争いごとが生じた場合は、他の利用者の迷惑にならないよう、図書館事務室内へ移動させ、双方の言い分を聞く。利用者間の争いが収まらないようであれば、図書館事務グループ部長（内線番号）に連絡する。

8 個人情報の管理

- (1) 図書館スタッフは、個人情報保護に関する法令およびその他の規範並びに神戸学院大学プライバシーポリシーに基づき、本人の承諾なしに個人情報を収集し、本人に知らせた目的外以外の用途に使用してはならない。また、法令に基づく場合以外、個人情報を開示してはならない。
- (2) 図書館スタッフは、(社)日本図書館協会「図書館の自由に関する宣言」(1979年改定)主文第2の第3項にもとづき、図書館利用者の読書事実、利用事実を外部に漏らしてはならない。ただし、憲法第35条にもとづく令状を確認した場合は例外とする。

9 情報セキュリティ

※「情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」(平成12年7月18日情報セキュリティ対策推進会議決定)から引用

- (1) パスワードの管理
 - ① パスワードを秘密にしておくこと。
 - ② パスワードのメモは作らないこと。
 - ③ 情報システム又はパスワードに対する危険の恐れがある場合は、パスワードを変更すること。
 - ④ 適切な長さを持つパスワードを選択すること。その文字列については、想定しにくいものにしなければならない。
 - ⑤ パスワードは定期的に、若しくはアクセス回数に基づいて変更し、古いパスワードの再利用をしてはならない。管理者用パスワードはさらにこのサイクルを頻繁にすること。
 - ⑥ 利用者のパスワードは他人に使用させないこと。
 - ⑦ モバイル機器にパスワードを記憶させてはならない。
- (2) 情報システムを使用する際の禁止事項
 - ① 業務目的以外の使用の原則禁止
 - ② 業務上のデータ持ち出しの禁止
 - ③ 無許可ソフトウェアの導入の禁止
 - ④ 機器構成の変更の禁止
- (3) コンピュータウイルス対策

- ① 許可されていないソフトウェアの導入の禁止
- ② 外部ネットワークからファイル及びソフトウェアを取り入れる際には、サーバ側、端末側においてウィルス対策ソフトを実行
- ③ サーバ側、端末側のワクチンソフトについては、ワクチンプログラムを常に最新のものにバージョンアップするとともに、ウィルス情報の更新を頻繁に行うこと
- ④ 重要なソフトウェア、情報システム及び情報について、その内容を定期的に確認

10 著作権管理

スタッフは著作権法についての知識をしっかりと身につけるとともに、図書館（大学）が、著作権侵害者とならないよう、利用者に、著作権者の許諾なく、著作物を自由に複写複製できる条件と範囲を掲示物などにより明示し、利用者の理解を得る。

盗難対応マニュアル

2010/12/08 作成 2010/12/24 修正 利用サービス部門

学生から盗難の通報があったら、以下の手順で対応する。

※必ず2人で対応する。リーダーがいればリーダーが対応する。

① 運営部門に内線で報告する。

「只今、学生より盗難の届けがありました。今から事情聴取し、詳しいことは状況が明らかになり次第、後ほどご報告いたします。」

※運営部門不在時には、利用サービス部門責任者より連絡をとる。

※利用サービス部門責任者不在時には、運営部門への報告後、電話かメールにて報告をする。

※両方不在時には、利用サービス部門責任者に報告し、責任者より運営部門グループ長へ連絡をする。

② 事情聴取（休憩室）

※聞いたことは必ずメモをとること。

・学部学科、学年、氏名

・盗難のあった時間、場所、状況

→実際にその場所まで行って、状況を聞き、必要であれば写真を撮る。

・盗難にあった物品

・具体的な形状や中身について

→財布であれば、色・ブランド・形・大きさなど

→現金の金額やカード類

（学生が答えられないことがあるので、こちらから一つずつ名称を挙げて、メモしていく）

③ 搜索活動

メモをコピーしてスタッフに配り、館内・館外の搜索に当たる。

※搜索スタッフは、盗られた物品に応じて想像力や勘をはたらかせ、ありそうな場所を徹底的に探す。

・館内：ゴミ箱・トイレ・階段の裏など

・館外：11号館の自転車置き場やトイレ、ゴミ箱、生垣など

※対応リーダーは学生支援Gに連絡をとり、該当するような物品が届いてないか確認する。

（連絡が重ならないよう、スタッフ間でも綿密なハウレンソウを行うこと）

④ 各種カードや保険証の盗難届、利用停止の手続き（各機関の電話番号はファイル参照）

1. キャッシュカード、クレジットカード、ゆうちょカードの利用停止手続き
→各機関にスタッフが電話をかけ、通話は本人にさせる。
2. 保険証の盗難届
→本人のものか保護者のものかを確認し、保護者のもの場合は本人から保護者に連絡を取り、保護者から保険会社に連絡をする。
3. 運転免許証の盗難届
→警察に電話をかけ、通話は本人にさせる。
→当日、車やバイクで通学していた場合、絶対に乗らないように指導する。
4. IC 定期券の使用停止手続き
→本人は上記連絡でいっぱいになるので、これは対応スタッフが連絡をする。
(定期券が IC でない場合は、見つからなかった場合にはあきらめてもらうようお願いする。)

⑤ 学生証を持っている学生には、学生支援 G に被害届の提出を促す。

有瀬交番への盗難届を案内。（地図をコピーして渡す。）

盗難品が見つかった場合には、図書館にも連絡をくださるようお願いする。

【注意事項】

- 求められても、防犯カメラの映像は見せない。
- 学生は平気なように見えても、実はかなりショックを受けていたりするので、温かい対応を心掛ける。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

図書館が独自に行っているものはありません。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特にありません。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

大学全体で規程や環境の整備等を行っており、図書館独自の取り組みは特にありません。
またここ3～4年は目立った事例はありません。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

実際の対応において不安はありますが、大学全体で訓練を行う予定があります。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

- ・SNS: Twitter で開館情報や新着お知らせを発信。(https://twitter.com/KobeDU_M_Lib)
- ・キャラクター: ありません。
- ・配付物: グッズ的なものを指すのでしたら、ありません。
- ・教員へのアピール: 行っていません。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

・課題という程ではありませんが、芸術系学科という特性上、グラフィックに凝ると却って目立たないため、カウンターや説明会等での接触により、クチコミに結びつけることを考えます。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ・近隣高校生への夏休み図書館開放
- ・一般有料会員の図書館利用

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・全スタッフが AED 講習会、ケガの手当て講習会を受講
- ・消防訓練への参加
- ・防犯ブザーの設置
- ・震災(津波)避難訓練の実施
- ・事務室内のヘルメットの設置

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

- ・年2回の広報誌の発行・配布
- ・大学ホームページ上および教職員へのメールによる企画展示の告知
- ・教員への企画展示の選書依頼
- ・大学ホームページ上での新着図書の案内

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ・一般市民については公共図書館を通じての相互利用サービスを行っている。
- ・神戸市立の中学校より「トライやる・ウィーク」活動を毎年受け入れており、昨年は2校受け入れた。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・女子大学のため来館利用される際の目的等に注意を払う必要がある。
- ・マンパワーに課題があると考えている。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・学外者に対しては校門にて警備によるチェックが行われており、見学者については他部署職員の同行か、事前連絡を原則としている。
- ・女性警備員による巡回も行っている。
- ・学内で実施される救急救命の訓練に参加する。
- ・学内で防火・防災・避難訓練を毎年行っている。
- ・毎月防火点検を行っている

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

- ・図書館キャラクターを2012年4月から活用しており、図書館の配布物や、入門書コーナー、機関リポジトリのキャラクターとして活用している。

図書館キャラクター紹介: <http://ksw.shoin.ac.jp/lib/tokyara/tokyara.html>

機関リポジトリのキャラクターとして: <https://shoin.repo.nii.ac.jp/>

図書館オリエンテーションの一貫として脱出ゲームを開催:

<http://kobe-shoin.cocolog-nifty.com/lib/2017/04/post-4069.html>

館内のサインにキャラクターを利用

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

神戸松蔭女子学院大学図書館公式キャラクター「よみものがかり よむんじゃー」のご紹介

2010年度の図書館サポーター6名がプロジェクトチーム「ゆるキャラ作成委員会」を立ち上げ2012年11月7日にユニット名「よみものがかり よむんじゃー」として活動開始！
[ときゃら作成の詳細はこちらからご覧ください。](#)



©KSW SHOIN WOMEN'S UNIVERSITY

「よみものがかり よむんじゃー」のメンバー紹介



●かなでちゃん

書庫担当
 本の中から生まれた女の子。
 本名は「おはなし かなで」
 図書館内のあちこちに出現するが書庫の森の中で、よく迷子になっている。



●かたりじいさん

レファレンス担当
 書庫の中で修業を積んだ老熊の妖精。
 博識で学びの道に迷える子羊たちを救い、導く。



●えがきくん

広報担当
 図書館に来てくれたみんなに幸せを運ぶ青い鳥。
 児童書コーナーに、よく出没、心に夢を描いてくれる。



●まなぶくん

利用者教育兼リポジトリ担当
 まじめで勉強熱心なアライグマ(タヌキではない)。
 しっかり者。
 おすすめ入門書などを置いている「まなぶくんコーナー」の責任者。
[まなぶくんとしらべくんは仲良し。いつも二人でいることが多い。](#)
 ↑クリックしてみてください！



●しらべくん

新聞・雑誌 担当
 好奇心旺盛で何にでも興味を持ってしまうアライグマ(タヌキではない)。
 うっかり者。
 まなぶくんの双子の弟。
[しらべくんはまなぶくんの真似をしたがる。](#)
 ↑クリックしてみてください！



●つづりちゃん

視聴覚資料担当
 本を読むのも文を書くのも好きだが音楽も大好きでよくAVコーナーのピンクの椅子(オーディオコーナー)に座っている。実は松蔭の聖歌隊に密かに憧れている。

[「よみものがかりよむんじゃー」のプロフィールはこちらからダウンロードできます！](#)

新入生オリエンテーションでも説明スライドに登場、2015年度から導入した〇×クイズでも、〇×札に登場。その他館内のいたるところにある掲示物や案内板で活躍しています。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

特になし

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

キャンパスの立地、安全面

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

本年3月末の閉館時に、防災訓練(火災を想定、職員のみ参加)を実施した。
不審者対策として、カウンター内に木刀を設置した。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

男性職員が少ない。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

図書館単独ではなく、大学のSNSで広報を行っている。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

人手が足りず、継続的な広報活動まで手が回らない。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ・一般市民(事前登録者)の大学図書館利用を実施しています。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・今年度中に「地域利用者への利用案内」の改訂を予定しています。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・必要性を強く感じていますが、現在、特に実施していることはありません。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

広報活動に該当するかわかりませんが、次のようなことを実施しています。

- ・「図書館だより」(年1回)の発行。
- ・読書マラソン(4年間に100冊読書)の実施。
- ・学生選書ツアー(年2回)の実施。
- ・学生ボランティアが活動の一環として、①七夕笹飾りと短冊作製、オリジナル葉のプレゼント ②クリスマスツリー・キャンドルの展示、オリジナルポストカードのプレゼント等 の実施。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・新しい広報活動の検討
- ・学生の関心度を高める効果的周知方法
- ・学生間の連絡の希薄化

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ・学外者の登録利用(有料)
- ・近隣専門学校生の登録利用(協定に基づく。無料)

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

セキュリティ面の課題

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

大学の危機管理マニュアルの確認

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

図書館ホームページのニュース掲示
学内グループウェア等での教員向け各種お知らせ

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

- I. 近年(過去3~4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。
学園全体で行っている「健康フェア」で、「ブックリユース」のコーナーを設けて地域の方に活用して戴いています。
- II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

- I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3~4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。
夜間開館時は、警備員の定時見回りをしてもらっています。
- II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

- I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3~4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)
読書マラソンに教員推薦図書を集めたビブリオ・コトラのキャラクター「コトラン」を使っています。
スタンプカードや、ポスター、副賞のエコバックなどに登場します。
コトラン:ビブリオコトラの森に棲むコブリンだそうです。学生のデザインです。



オリジナルエコバック:読書マラソンの副賞の1つです。



読書マラソン:スタンプカードです。



- II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。
大学からの連絡メールの配信機能を使っていますが、最近の学生はメール受信をしないことが多いようで効果が薄くなっていると感じます。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3~4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ・ 医薬関係者や近隣住民への無料開放。(閲覧、複写、一般図書の貸出可)

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・ セキュリティ上の問題から、積極的な広報をおこなうことは控えている。
また、本来の利用対象である学内構成員への影響を懸念しているが、今のところ問題はおこっていない。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3~4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・ 館内の定期的な巡回(一日 3~4 回)を実施している。
- ・ 5 月より学内のセキュリティ強化として、入構時には全員(教職員、学生、学外者すべて)がネームホルダーを着用することになった。これに伴い、館内もネームホルダー未着用者は入館を断ることになった。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・ とくになし

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3~4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

《配布物》

- ・ ミニ広報誌「図書館ニュース mini 版」(不定期)
- ・ 広報誌「図書館ニュース」(年 1 回)
- ・ オリジナルブックカバー(他部署、研究室との連携による)

《広報のツール》

- ・ 学内掲示板へのポスター掲示やメール配信、図書館ホームページ、事務連絡会などを利用して、各種イベントや活動内容などをお知らせしている。

《教員へのアピール》

- ・ ゼミ配属生向けのガイダンスや演習授業用のガイダンスの案内を、教員へ向けて積極的におこなっている。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・ とくになし

1. 地域貢献の取り組みについて

- I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

特にありません。

- II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

大学祭で「ブックリサイクル」を検討中

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

- I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

正門以外の門は通常施錠し防犯カメラを設置している。

「危機対応マニュアル」(図書館独自ではなく学校全体で)を作成している。

AED 講習会を2年に1回学生のクラブ部長等の研修会(リーダースキャンプ)時に教職員参加可で行っている

- II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

「危機対応マニュアル」はページ数も多く、また作成していることもあまり周知されていない。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

- I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

2016年度より大学HPのFacebook、Twitterによる情報発信を行っている。

図書館報「諏訪山」を毎年1回発行

- II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

予算的措置

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

地域開放として、大学の所在地である尼崎市と、隣接する伊丹市・西宮市に在住・在勤の18歳以上の男女と、通学の18歳以上の女性が利用できる。

また、本学の生涯学習受講者については、居住地に関係なく利用申請することにより利用できる。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

利用申請したにもかかわらず、その後一度も来館せず利用者証を取りに来ないケースが散見すること。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

学内で毎年行われる避難訓練に参加している。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

館内の防火シャッターを下ろしてまでの訓練はしていない。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

○教員へは、館長から教授会出席者への連絡や資料配付が行われる。また、必要に応じて各自のメールボックスに文書を配付する。

○必要に応じて図書館HPや学内イントラ・大学HPに、記事及び連絡事項を掲載する。

○大学全体のキャラクターやSNSはあるが、図書館独自のものはない。

○図書館内外の掲示板だけでなく、他の建物の学生用掲示板も利用して広報している。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

ありません

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

大学自体にどのように地域とかかわってゆくかと言うビジョンがないこと

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

ありません

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

そもそも学生・教職員がほとんど来ず、不審者など来ません

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

ありません

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特に募集停止以来、何をしても学生の反応が全くないこと

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

近隣中学校の「トライやる・ウィーク」における生徒の受け入れ
本学で開催する学術講座に参加された方への講座関連図書の閲覧

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

不審者等の防犯対策としては、セコムの設置をおこなっている。また、夜間の開館については、警備部門に図書館への巡回の強化を依頼。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

夜間開館時間帯の職員の安全について

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

年に2回、本学学生、教職員にむけてニュースレターの作成を行い、新着図書の紹介、教員の推薦図書の紹介、蔵書等の検索方法やレファレンスについてなど、図書館からのお知らせ等を掲載している。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3~4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ・姫路市立図書館との間で図書貸出に関する協力協定を結び、相互協力している。
- ・姫路市および近隣地域の住民を対象に図書館資料を一般公開している。
- ・インターンシップ生(高校生)の受入(「トライやるウィーク」の中学生受入も含む)

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・一般公開について、対象を18歳以上としているが、この年齢制限が妥当か検討している。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3~4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・大学として実施する防災訓練に参加している。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・入館者の把握のため、入館ゲートに認証機能を導入することを検討中。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3~4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

学生図書委員会が中心となって、以下の活動を実施中。

- ・図書館に関するアンケート
- ・献本募集(不要となった図書を提供してもらい、必要とする人へ配布)
- ・除籍済図書を大学祭の日に無償で配布
- ・図書館で新規に受け入れた図書を新着図書コーナーでPOP等によりディスプレイ

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・学生図書委員会の活動に加え、職員として何ができるか模索中。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

○近隣の市町に在住または在勤の18歳以上の方の利用を可能としている。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

○防災については、大学全体で年に1回防災訓練を実施している。

○AED 講習会、普通救命講習会を職員研修として実施している。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

○地震の際の書架転倒防止等の設置について

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

○図書館ガイダンス時等、利用者には図書館ガイドを配布します。

○図書館横に設置されている、電子掲示板で情報を提供しています。

(図書館でのキャラクター等の導入はしていません。)

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

○図書資料等の貸出数が少ないため、他大学の貸出数増についての取組があれば、ご教示いただきたいです。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

特にありません

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特にありません

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

本学図書館は、単独での図書館建物を保有しておらず、大学の校舎の1フロアを充当しています。そのため、大学全体としての危機管理マニュアル(災害マニュアルを含む)や、避難訓練は毎年行っておりますが、図書館単独での危機管理マニュアルや、取り組みは特に行っておりません。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

特にありません

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特にありません

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3~4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

一般参加を対象にした各種イベントや企画展示を実施

最近では、

- ・作家と学生、卒業生によるトークセッション「作家と語る」を開催。過去のゲストは第4回(2017年)桐野夏生さん、第3回(2016年)小川洋子さん、第2回(2015年)高田郁さん、第1回(2014年)あさのあつこさん
- ・夏季休暇中に、西宮市在住または西宮市の高校に在学している高校生、およびその保護者を対象にした一般開放を実施。利用料は不要。閲覧・複写サービスを提供
- ・司書課程科目「図書館サービス特論」において、読書活動の一環として、西宮市立鳴尾東小学校、西宮市立鳴尾小学校、武庫川女子大学附属幼稚園の子どもたちがドクタードッグに絵本の読み聞かせをする「R.E.A.D.プログラム」を実施
- ・2017年7月に兵庫教育大学教材文化資料館との連携展示「夢と青春の修学旅行」「ノート指導」を開催
- ・2016年11月に本学卒業生で絵本作家のありま三なこさんの作品展を開催
- ・2015年3月に西宮市立鳴尾図書館と共催で、写真家・小野啓さんとのワークショップ「ポートレートを撮り合ってみよう」を開催。合わせて「小野啓写真展 NEW TEXT」の巡回展も実施

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3~4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・防災対応マニュアルの作成
- ・図書館ホームページにて緊急時の避難経路を表示
- ・図書館自主防災組織図に基づき、緊急時の対応を役割分担している
- ・図書館内で防災訓練を実施
- ・学内で実施される防災訓練やAEDを使った救急講習会への参加

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・支援を必要とする学生への対応に関わる、他部署との情報共有や連携

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3~4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

- ・大学広報室と連携し、マスコミ各社へのプレスリリースのほか電車内広告やSNS、ホームページ、大学ラジオ番組での情報発信を行っている
- ・学内者には教育支援システム、教職員コミュニケーションサイトを活用した各種案内を実施

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

図書館メンバーズとして、23歳以上の社会人に対して、年間3,080円で図書館の利用が可能。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・監視カメラを増設
- ・館内巡回を強化(日中1日4回、夜間は随時)

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・先日も学生が図書館で寝ているときに財布を取られたかもしれないと言ってきた。ちょうど監視カメラのない位置だったので確認ができなかった。どうしても死角が多いので監視カメラではカバーできない。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

特になし

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特になし

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

PI4大学連携

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

一般未開放および男性利用禁止・4大学連携を機として一般開放を図書館運営委員会で課題として協議しているが、解決できていない。実現できていない主たる要因は「安全確保の問題」。須磨キャンパスは登録制での一般開放を実現しており、ポートアイランドキャンパス図書館に対しても、近隣住民からの要望が高いため、実現に向けて継続課題としている。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

・防災一館内全ての6段書架の上部2段について、感震式落下防止装置を設置。残りの棚板には図書落下防止テープを装着。今夏は全書架上部2段について棚板留め具を取り付け予定。館内での有事の避難経路については、委託職員のリーダーとの確認、スタッフへの周知と共に、折にふれて話し合い、実際経路を歩く。書架やキャレルも含め、館内で自助行動可能となるよう避難経路案内の設置を準備中。

・防犯一さすまた設置、防犯用蛍光塗料カウンター設置

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

有事の誘導について

①委託業務職員に対する有事の際の指示は、どのようにどこまで責任を持って行なってもらうことが可能なのか、或いは指示が可能であるか。②委託業務スタッフの被災についての責任の有無等。

理由一アウトソーシングスタッフに勤務先に確認してもらった結果、「派遣先の指示に従うように」という回答であった。学生誘導時における危機想定を行う上で、倫理的、法的にどこまで依頼可能かわからない。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

・広報活動一学内および館内の広報媒体では、ポスターや掲示板で出来る限り視覚に訴えるよう案内作成し、キャラクターを活用することで入館へのハードルを低くできるよう広報戦略を立てている。(但し、キャラクターは非公式であり、商用利用可能な登録制のフリー素材を効果的に使用)。

・教員連携一図書館との連携が可能となる企画や情報について、教員の専門性や研究活動とのマッチングを軸とした連携活動などを積極的に提案している。また、教員から連携に関わる相談がある時は、可能な限り参画する。連携活動が困難な要望については、図書館から代案や再提案をして実現に努めることで、期待感を下げないよう努力している。

・特別コレクション「ターシャ・テューダー」に関する広報活動に利用できるよう、キャラクター使用許可を依頼する準備を行なっている。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

①ホームページのリニューアル

・ビルダーを活用してのオリジナルHPを開設しているが、古いためリニューアルの必要に迫られている。

・HP運用に必要なPC技術を持ったスタッフを雇用することができず、人員不足のため様々な情報をアップするための作業時間をとることが困難である。

②現在公開されている学園のHPは、「図書館」の検索が非常に困難である。

③教学事務で使用するシステムと図書館システムが連動していない。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3~4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

特にありません

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

特にありません

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3~4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

小規模短大ですので、図書館で行うのではなく、学校全体で消防訓練を行っています。

「自然災害対応マニュアル」も教職員用と学生用が配られ、災害が起こった時の行動をフローチャートで分かるようになっています。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

消防訓練など、参加しているのは職員だけで、教員の参加率が極めて低い事が懸念されています。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3~4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

教員へのアピールとして…

各学科の貸出率を出し、どの学科が最も借りていないか示すと、授業で図書館の本を借りるような課題を出す先生が増えます。学科間の競争心を煽る感じで正攻法ではないですが…

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

図書館独自で SNS を活用したり、キャラクターを作ったりするには人材面資金面が厳しいです。なので、地道に学生の興味を引く展示を行ったりしています。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

・ポータル連携4大学所属の方については、学生証または教職員証で利用できる。

・一般の方は、中学生以上、現住所確認書類をご持参いただき利用できる。(神戸市在住、在勤者は無料)
その他の一般の方(20歳以上)2000円/年度、(12～19歳)1000円/年度
有効期限：登録した年度の年度末(3/31)まで有効

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3~4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

学外の一般市民に対して、(以前は貸出も行っておりましたが)閲覧に限定した利用の機会を提供しています。曜日は月、水、金(開館時間 9:00~17:00)となっており、定期試験や学内行事のある際は閉館となります。本学は子ども向けの絵本や児童文学以外に、キリスト教関連の図書も比較的多種にわたり閲覧可能にしておりますので、その利用のために訪れる方もおられます。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2年前より一般利用者への貸出を休止しており、そのために利用者数は格段に減少しました。利用者の図書に対する扱い方の変化によると想定される、子ども向け(とりわけ幼児向け)図書の傷みによる修復作業の必要性の増大、学内での学生利用へのサービスの重点化などが休止の理由です。閲覧のみにすることで、新刊書等の情報提供の役割が中心となりましたが、その点をどのようにアピールしていくか、休止している貸出を新たな対策の検討を踏まえた形で再開することができるかが、目下の検討課題となっています。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3~4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

短期大学が幼稚園と併設されているため、学院としてのセキュリティー強化の観点から、入館に際して、扉の開閉(遠隔操作)を身分証明書の提示(カメラへの視覚的)に基づいて行うことになりました。入館の際も身分証明書の提示を依頼して利用手続きを行います。

学生については(認証のゲートはないので)、入館時に学内で携行している名札の着用を義務付けています。

震災、火災等の事態に対する避難訓練は全学的行事として年1回開催され、図書館としての避難経路はその機会に確認しています。図書の転落防止のための書架への落下防止シートの設置、カウンターへの防災用ヘルメットの設置など、一部対策は行っています。

AED等救命措置については、訓練等は現状として派遣職員にまで徹底していないのが現状です。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

入退館の際の認証および、図書の無断持ち出し防止用ゲートの設置などが今後の課題です。特別なマニュアルはまだ作成できておりません。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3~4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

図書館報を年1回発行しています。昨年、題字の部分を変更し、画像も加えたものに更新しましたが、「キャラクター」となるまでにはいたっておりません。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

図書館報の発行形態を、印刷物からPDF化するなどの方向が議論されておりますが実施に至っておりません。HPなども利用した広報について今年度は審議する予定です。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

図書館としては特に近年実施した取り組みはございません。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

毎年避難訓練を実施しております。

不審者対策として、近年非常ベルを更新し、事務室に伝達されるようになっております。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

迅速な避難に努めることが課題となっております。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

近年に実施した広報活動はございません。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ・学内利用だけでなく、学外利用者(豊岡市近隣在の方で高校生を除く18歳以上の方)にも開放している。また、学外利用者への資料帯出については、利用者登録の上で実施している。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・図書館入り口の通路側に AED1 台を常設している。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

- ・学内掲示板にて新着図書一覧を掲示している。
- ・年に2回、教員へ選書依頼を実施、コレクションに反映させている。
- ・本学図書館ホームページにて、図書館カレンダー(開館日等)を公開している

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

本学は姫路市が官学連携のまちづくりを推進するために、姫路市の政策に提言を行う研究助成事業に参加している。図書館は研究調査に必要な文献を探し、提供している。

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

特になし。

今後、検討しなければいけない課題である。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

年1回、図書館だよりを配付している。

教員の参加も含め、学生への推薦図書を募集してコメントを掲載している。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年(過去3～4年)に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

- ・地元市民に図書館の公開
- ・学内に設置の子育て支援センターとの連携

II. 地域貢献の取り組み(検討等含む)について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理(防災、防犯、不審者・急病・AED 対応、各種訓練等)に関する取り組みについて、近年(過去3～4年)の事例・対策(対処例)を具体的にご紹介ください。

- ・学内一斉防災訓練に参加
- ・訓練後の消防署からの危機管理についての講話に参加

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

- ・避難場所への利用者の誘導

3. 広報活動(SNS・キャラクター活用その他)について

I. 図書館で実施している広報活動(SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等)について、近年(過去3～4年)の事例を具体的にご紹介ください。(実施を検討している場合も含む)

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

兵庫県大学図書館協議会 平成29年度総会承合事項 各館回答結果の概要

*以下は8月4日の総会当日に事務局の神戸大学より口頭説明を行った、承合事項の各館回答に関する概要説明の内容である。承合事項冊子を協議会HPに掲載するにあたり、参考までに巻末に追加掲載するものである。

1. 地域貢献の取り組みについて

I. 近年（過去3～4年）に、既に行っている取り組みがあれば具体的な内容をご紹介ください。

全体（43館）の約77%にあたる33館がなんらかの取り組みを行っているとの回答があった。

取り組みの内容を大まかに分類してみたところ、

- ・近隣地域等への一般開放：24館（うち有料と記載あったのが6館）
- ・研修・イベント等の開放：8館（含：資料展示、館内ツアー）
- ・「トライやるウィーク」中学生受け入れ：8館
- ・無料古本市・ブックリサイクル：5館
- ・近隣地域との利用協定、連携等：5館

となった。（複数回答有）

II. 地域貢献の取り組み（検討等含む）について課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

18館からの回答があり、内容としては

- ・利用の拡大：7館（含：参加人数の減少）
 - ・マンパワー不足：3館
 - ・セキュリティ、安全確保：3館
- などであった。

2. 図書館における危機管理に関する取り組みについて

I. 危機管理（防災、防犯、不審者・急病・AED対応、各種訓練等）に関する取り組みについて、近年（過去3～4年）の事例・対策（対処例）を具体的にご紹介ください。

全体（43館）の約79%にあたる34館から回答があり、

対策の内容としては

- ・訓練の実施・参加：17館
- ・AEDの設置、講習会参加：13館
- ・防犯カメラの設置：10館
- ・防犯ブザー、SOSボタンの設置：5館
- ・入退館システム、セコムの導入：3館
- ・入館時チェック：5館（含：名札、ストラップ等によるチェック）
- ・木刀、カラーボール、さすまた等の設置：3館

（複数回答有）などであった。

事例としては

- ・女子トイレでの不審者の発見、机上の荷物放置（1館）
 - ・財布盗難の疑い（1館）
- の回答があった。

また、危機管理マニュアル、盗難対応マニュアルを1校よりご提供いただいた。

II. 対応の際に課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

22 館から回答があり、内容としては

- ・夜間、休日、委託業務職員の対応：6 館
- ・避難誘導：5 館
- ・訓練内容に関する課題：5 館
- ・学内の連携、認識の差：3 館 などであった。

3. 広報活動（SNS・キャラクター活用その他）について

I. 図書館で実施している広報活動（SNS・キャラクター活用、配布物、教員へのアピール等）について、近年（過去3～4年）の事例を具体的にご紹介ください。（実施を検討している場合も含む）

31 館から回答があり、内容としては

【SNS】

- ・ツイッター：7 館
- ・メールマガジン、ブログ、メール配信：6 館
- ・facebook：5 館（含：大学 facebook に参加）

【キャラクター】

- ・図書館キャラクターあり：6 館

【その他】

- ・広報誌の発行：9 館
- ・グッズ作成：4 館

また事例のファイルを3校よりご提供いただいた。

II. 広報活動にあたって、課題となっていること等ありましたら具体的に記述ください。

20 館から回答があり、

- ・広報、告知の手段について：9 館
- ・人員の不足：3 館
- ・HP：2 館

また質問として

- ・LINE を使ったの広報の事例
- ・貸出数増についての取り組み などがあった。